



334複合地区スローガン
 “We Serve”
 心を合わせ多様な奉仕

334-B地区スローガン
 GATグローバルアクションチームを理解し
 “ウィサーブ”で正の連鎖を築こう

岐阜西ライオンズクラブスローガン
 頑張りうアクティビティ！羽ばたこうライオンズ！

2019年 9月 第一例会 901回
 9月10日(火) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

例会プログラム	
第901回 防災例会	
1 開会ゴング	司会 L.三林 会長 L.追立
2 国歌斉唱	並びにライオンズクラブの歌斉唱
3 ゲスト及びビジターの紹介	接待委員長 L.志智
4 慶祝行事(8月結婚祝・9月誕生祝)	L.追立
5 会長挨拶	L.追立
6 新会員候補者について	会員委員長 L.小野木
7 講演「地震防災の基本 ～BCPの第ゼロ段階～」	岐阜大学地域減災研究センター 特任准教授 村岡治道 様
< 食 事 >	
8 幹事報告	L.山口
9 各委員会報告	
10 テールツイスター登場	L.森田
11 出席報告	出席大会委員 L.豊田
12 会計報告	L.岩田
13 また会う日まで	
14 閉会ゴング	L.追立

会長・幹事報告	
第901回 幹事報告	
1.	上半期複合地区費、複合地区大会費を会員42名分、47,880円、日本ライオンズ賛助会費、ライオン誌送料として21,681円を拠出致しました。
2.	上半期地区費、地区大会費を会員42名分、277,200円を拠出致しました。
3.	上半期YCE活動協力金1,000円×42名＝42,000円を拠出致しました。
4.	上半期東京オリンピック・パラリンピック協力金500円×42名＝21,000円を拠出致しました。
5.	ガバナー公式訪問合同例会合同事業「ジン・アイバンク募金」～500円×38名(正会員)＝19,000円を拠出致しました。
6.	上期リジョン協力金650円×42名＝27,300円を拠出しました。
7.	スペシャルオリンピック冬期・北海道大会支援金として5,000円を拠出致しました。
8.	8月20日(火)インフォメーションをグランヴェール岐山に於いて開催し、会長L.追立、幹事L.山口、会員委員長 L.小野木、プログラムコーディネーターL.三林、新会員4名が出席致しました。
9.	8月20日(火)第1回ガバナー諮問委員会がホテルグランヴェール岐山に於いて開催され、会長L.追立、幹事L.山口、事務局の3名が出席致しました。
10.	9月3日(火)インフォメーションをグランヴェール岐山に於いて開催し、会長L.追立、幹事L.山口、会計L.岩田、会員委員長 L.小野木、出席大会委員長L.熊澤、プログラムコーディネーター L.三林、新会員2名が出席致しました。

会計報告			
ドネーション	11人	金額	60,000円
ファイン	1人	金額	5,000円
Boxファイン		金額	円
合計	12人	金額	65,000円

出席報告	
会員数	42人
出席数	38人
出席率	90.4%

次回例会案内	
日時:	9月24日(火)12:15から
場所:	ホテルグランヴェール岐山
例会名:	入会式例会

慶祝行事	
8月結婚祝	2日 L.長谷部貞子 8日 L.岩田直美
9月誕生祝	14日 L.伊藤 隆造 25日 L.廣瀬 哲夫 28日 L.水田 誠

会長挨拶

会長挨拶



会 長 L. 迫立涼子

毎日大変暑い日が続いています。皆様におかれましてもご自愛頂きたく思います。さて、本日、ご講話頂く村岡先生は大変素晴らしい先生だと伺っております。私も防災に関して色々勉強しています。常日頃、ベッドの横に靴やスリッパなど置いておくと、地震の時などにガラスで怪我をしなくていいということも先日学びました。本日は素晴らしい話をお聞きできると思います。宜しくお願い致します。

それから先日、母子寡婦連合会様より、鶺鴒観覧の夕べ事業の感想文集を頂きました。大変心のこもった文集です。回覧させて頂きまますので、是非お目通しください。

また、重ね重ねで恐縮ですが、LCIFBOXも本日から回らせて頂きますので、こちらのほうもご協力宜しくお願い致します。

特別記事

8月結婚祝

2日 L.長谷部貞子 8日 L.岩田直美
おめでとうございます！



9月誕生祝

14日 L.伊藤隆造 25日 L.廣瀬哲夫
28日 L.水田 誠 おめでとうございます！



講演「地震の基本～BCPの第ゼロ段階～」

岐阜大学地域減災研究センター特任准教授
村岡治道 様

4年半前に岐阜大学と岐阜県が共同し、防災・減災研究センターが設置されました。岐阜大学の看板を背負って、岐阜県内のありとあらゆる防災のお手伝い、助言、指導する役割を担っております。地震防災についてのお話を専門の方がすると、発生のメカニズムなど科学的、専門的なお話になると思います。皆様には「地震で揺れ始めてから本棚が倒れるまでの時間は？」ということを知ってほしいのです。要は、人の死に方を知っておかないと守れないので、生き残り方を知ってほしいのです。最初の揺れから3～5秒で物が倒れてくる中、人は何もできません。BCPを論じる前に、自宅、社屋がつぶれないようにすることが大前提なのです。びくともしないようにしておかないといけません。震度6～7の揺れがどのくらい続くのか。揺れは300秒以上続きます。南海トラフ巨大地震で予想されるのは、関東、東海、近畿、四国、九州の海側で地震が発生します。その数は3～6か所とも言われています。地震の発生メカニズムは違えども、地震による人の死に方は同じ。最初の3～5秒で逃げないと終わってしまいます。しかし、数秒で逃げるのは不可能。そうならないように防ぐのが防災です。避難とは、難を避けるといえます。大雨の場合は、命を守るために雨風が強くなる前に避難完了してください。早めに避難をするのでなく、「避難完了」をしていて下さい。地震はいつ来るか分かりませんが、来ると分かっています。難を避けるために「逃げる」のでなく、皆様のご家庭、職場の「危ないものを除去」して下さい。地震と大雨の避難は全く意味が違います。地震はそもそもの対策をしておけば逃げる必要はありません。「屋内危険性チェック」を行い、対策を考えて下さい。

- ①転倒・移動する家具の対策
「固定する、下ろす、向きを変える、人の出入りの少ない部屋に移動する(集める)、捨てる」
- ②転倒した家具や割れたガラスで屋外に出ることが大変に困難になるため、普段過ごす部屋から屋外への避難経路を考える

